



恵庭ガーデンツーリズム 花と暮らす恵庭の花めぐり

ガーデン・ツーリズム登録制度

【探訪部門】

令和5年度 登録計画事業実施報告

恵庭ガーデンツーリズムエリア

恵庭市概要と 周遊コース

人 口
70,248 人（令和6年4月現在）

面 積
294.65 km²
（国有林45％・演習林23％）

交 通
JR快速で、
札幌まで24分
新千歳空港まで13分
教育機関
大学2・専門学校2
（3,000人）
高校3・中学校5・小学校8
（約7,300人）



花と暮らす恵庭の花めぐり
花が紡ぐ人々との出会い。恵庭ガーデンライフスタイル。（北海道恵庭市）

ストーリー・将来のビジョン

- 花が紡ぐガーデンと人々との出会い
- まち全体に花があふれ、庭先に、道に、公園に、そして空き地にも、花が咲く。まちを歩けば、その先で花に迎えられ、花が人々との出会いを紡ぐ。見応えある大型庭園やナーサリーの庭も魅力。そんな探訪型の花めぐりを目指します。

取り組み概要

- 取組主体：恵庭ガーデンツーリズム協議会
- 構成団体：恵み野花協、恵み野商店会、(株)アレフ(えこりん村銀河庭園)、(株)サンガーデン、一般社団法人恵庭観光協会、恵庭市経済部 花と緑・観光課、富士交通株式会社、ガーデンアイランド北海道
- 歩いてデクデク歩き
- 自転車でまちなかの花めぐり
- ハイヤーを使ってゆったり花めぐり
- 実施期間：6月～9月末

構成庭園

- ① はなふる（公共）
「道と川の駅」を備えた都市公園約10ha
- ② ガーデンギャラリー（民間）
恵み野のメインストリートの庭約700m
- ③ 恵み野アナベルロード（民間）
恵み野中央公園にある約600m
- ④ まちなかガーデン（民間）
市民が作る庭を外から見られる約245ha（恵み野の総面積）
- ⑤ 銀河庭園（民間）
えこりん村にある大型イギリス庭園約10ha
- ⑥ サンガーデン（民間）
北海道で最大の花苗生産の庭約1ha



様式1-5 構成庭園一覧表

- ① 花の拠点～はなふる
- ② 恵み野商店会(ガーデンギャラリー)
花さんぽストリート・
やすらぎストリート
- ③ 恵み野中央公園
アナベルロード
- ④ まちなかガーデン
- ⑤ えこりん村～銀河庭園
- ⑥ (株)サンガーデン
ナーサリーの庭



1, 実績報告ー ガーデンツーリズム全国大会参加



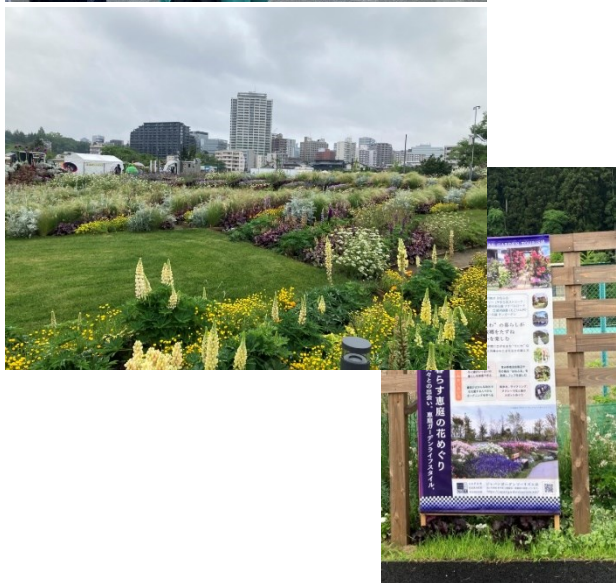
2023年6月10日 ガーデンツーリズム全国会議参加 (サンガーデン土谷美紀)

第40回全国都市緑化フェア視察
6/11日「みやぎ蔵王ハーモニー花回廊」視察



仙台の街を一望する青葉山の麓が
都市緑化フェアの会場でした。青葉山から見下ろす会場は
広瀬川が悠々と流れ、緑の杜の都の歴史も体感する
ことができました。

バスで巡る みやぎ蔵王ハーモニー花回廊は山々に
囲まれた国営公園や城跡を訪問し、
多くの方々と情報交換できました。
今後の恵庭ガーデンツーリズム活動に
活かして行きたいと思います



2, 実績報告一第34回 恵庭花とくらし展 1 ガーデンフェスタ北海道2023開催

2023年
6月24日～7月2日

ガーデンフェスタメイン会場となった
花の拠点にはなふるで 34年続「花とく
らし展」を9日間のロングランで開催しま
した(通常二日間)
昨年のガーデンフェスタで実践された
市民力を引き継ぐボランティアが、様々
なアイデアを実現しての開催でした。
約7万人の来場者がありました



オープニングセレモニー

* ガーデンフェスタから生まれたeえにわサポーターズクラブ企画



花育:アレンジフラワー



写真スポット・ストリートピアノ



はなふるガーデンヨガ



グリグラ読み聞かせin大きなカステラが焼けるお庭

[illegible]

2, 実績報告一第34回 恵庭花とくらし展 2 ガーデンフェスタ北海道2023開催

市民・来場者参加 花の植え込みイベント

A



B



C



D



E



A:市民花壇自由に植え込み

B: 大学生と植える市民花壇

C:親子で植えるプランター

D: はなふるでいず 虹色の鳥に花植え

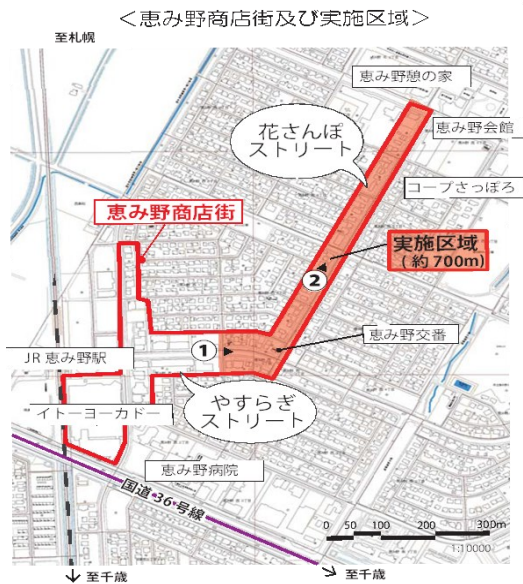
(主催:ガーデンシティ恵庭)

E: ハンギングバスケット作り

[illegible]

2, 実績報告一第34回 恵庭花とくらし展 3

ガーデンフェスタ北海道2023開催



電話申込受付中 (土日限定企画)

花のまち恵庭のオープンガーデンをバスで巡る！

♥「オープンガーデンバスツアー」

- 日程：6/24(土)・6/25(日)・7/1(土)・7/2(日)
- 時間：10:15～12:30 (所要約2時間・各日1便のみ)
- 集合場所：はなふるセンターハウス正面入口集合(バス乗降場所)
- 定員：各回25名
- 参加料：¥1,000(当日受付時にお支払い) ○申込：受付中

電話申込受付中 (土日限定企画)

JR恵み野駅から花の拠点「はなふる」まで歩いてご案内！

♥「歩いてめぐるガーデンツアー」

- 駅発⇒まちなかガーデン⇒プライベートガーデン⇒はなふる
- 日時：6/26(月)～7/1(土)、各日10:00～(所要約2時間)
- 集合場所：JR恵み野駅 東口(9:45集合)
- 定員：各回10名 ○参加料：無料
- 申込：受付中 ※お申込み状況によっては当日受付可。



市内のオープンガーデンをめぐるバスツアーは今回恵み野エリアを巡るツアーとし、恵庭市民花ガイドが添乗して花のまちの歴史や概要、オープンガーデン宅の特徴を説明するツアーです。

歩いてめぐる恵み野まちなかツアーはJR恵み野駅からはなふるまでを市民ガイドが参加者を案内しながら約1時間～2時間、商店街やオープンガーデンを散策し、はなふるがゴール。会場のはなふるガイドツアーのほか、まちの紹介を行うボランティアの姿もあり、はなふるのみのイベントではなく、恵庭市内一円のPRと盛り上がりにつながる事業になったと思います

3, 実績報告一花MAP作成・活用 1 恵庭観光協会

【2023恵庭遊マップ・恵み野花マップ】の制作（16,000部）

花のまち恵庭、オープンガーデンのまちを広く市内外にPRし、観光スポットや飲食店情報も併せることで花めぐりと市内周遊を促進するため一般社団法人恵庭観光協会が制作している恵庭市唯一の観光マップ。

特に個人宅のオープンガーデンについては

①庭主の判断によって敷地内に入って鑑賞できる「オープンガーデン」マーク

②歩道越し・塀越しの敷地外から鑑賞できる「きれいなお庭」マーク

の2通りのマークをマップ上に記載。

庭の規模や公開への負担感を考慮して庭主自身にマークを選択していただいている。

※個人宅ゆえ毎年生活環境や事情が変わるため、掲載依頼を毎年行い、更新している。

庭主へはもちろん、付近や地域への負荷＝観光公害への危惧については制作当初より「ガーデンマナーと注意」をマップ上で表示し啓発に努めてきたが、コロナ禍であった2022年の全国都市緑化北海道フェア開催をきっかけに持続可能な花のまち文化の維持発展をねらいとして、より内容が明確に策定された「庭めぐりのルール」を明示することで庭主を護り、地域に配慮し、鑑賞客が気持ちよく鑑賞できるよう願いと意思を表している。

オープンガーデンは恵み野地区だけでなく、市内一円で掲載募集を行い、オープンガーデンというスタイルが恵み野だけでなく、市内全体に波及するようエリアの別なく掲載している。（オープンガーデン掲載軒数 恵み野地区:35軒、ほか市内:7軒）

掲載募集にあたっては、恵み野花協や恵庭市フラワーマスター協議会などから協力を得て募集先一覧を維持更新している。

また、オープンガーデンめぐりの交通手段として自転車を推奨しており、恵庭市が実証実験として導入しているシェアサイクル（24時間利用可能で恵庭駅・恵み野駅・花の拠点（はなふり）で借出し返却（乗り捨ても可能））の告知も掲載、「恵みの庭コース」として花の拠点はなふる発着で恵み野地区の景観を楽しみながら休憩や飲食スポットも巡るコースを表示し、自転車利用の多くの方に参考にしていただいた。

花の拠点はなふるセンターハウス内の恵庭観光案内所では、オープンガーデンめぐりの希望や相談を受けた際は必ず当マップを使用し、「庭めぐりのルール」をお伝えしたうえで交通手段や所要時間に応じたルートのご案内を行っている。

恵庭花とくらし展期間中に行われた「恵み野まちなかツアー」や「オープンガーデンバスツアー」といったその時1回のチャンスでも当マップを配付しながら案内することで様々な理解や交流を促し、リピートに繋げることに寄与している。

当マップは、個人宅のオープンガーデンだけでなく、本計画の構成庭園である①花の拠点はなふる、②恵み野商店会、③恵み野中央公園、④まちなかガーデン、⑤えこりん村、⑥サンガーデンを1枚のマップに収め、花と暮らすまち恵庭だから楽しめるバラエティ豊かな花めぐり観光の実用的なツールであると同時に探訪へと誘う象徴としての意味を持つものである。

3, 実績報告一花MAP作成・活用 2 恵庭観光協会

[illegible]

The map displays the '恵み野' (Mitsunobu) area, divided into several districts: 恵み野北 (Mitsunobu North), 恵み野西 (Mitsunobu West), 恵み野東 (Mitsunobu East), and 恵み野南 (Mitsunobu South). The map includes various landmarks such as schools (e.g., 恵み野南小学校, 恵み野東小学校), parks (e.g., 恵み野公園), and commercial areas (e.g., 恵み野南駅前). A yellow line highlights a specific route or boundary. A compass rose is located in the bottom right corner.

[illegible]

4, 実績報告一市内周遊プランの実験 1

恵庭市 花と緑・観光課

市内周遊プランを作成するにあたり ターゲットを20～60代の女性に絞り
恵庭市内の観光ルートを決め、3つのモニターツアーを行った

普段見慣れた風景も、自転車で風を感じて走ったり 美味しいスイーツを堪能しながら
女性同士で時間を共有するモニターツアーは
新たな恵庭市内の魅力の発見につながったと思われる

第1章 業務の概要

CEMENT PRODUCE DESIGN INC.

1-2 業務の方法

「業務の背景と目的」で示した「市内の学生や市民と考える観光プラン」という考え方を踏まえて、学生や市民と共にツアーをつくる3つのプロセスを設定しました。
このプロセスにおいて大切なことは、私たち事業者だけで案を作って実行するのではなく、案を作るところから学生や市民と共に行うという点です。なおPRツールの動画制作については、次年度以降に取り組みの時間を増やすことを目的として、プロモーションムービーだけでなく、学生や市民と共に作る過程の動画（プロジェクトムービー）も制作しました。



第2章 業務の内容

CEMENT PRODUCE DESIGN INC.

2-2 モニターツアーの実施

2-2-2 モニターツアーの実施

モニターツアーは、弊社で作成していた案案に企画ワークショップで出た意見を加えて、3つのコースを設定しました。



4, 実績報告一市内周遊プランの実験 2

恵庭市 花と緑・観光課

第2章 業務の内容

CEMENT PRODUCE DESIGN Inc.

2-2 モニターツアーの実施

2-2-2 モニターツアーの実施

COURSE 1 花を楽しむコース

【日時】10月4日（水）09:00～13:00

【参加者】6名

時間	担当	内容
9:00-9:20	恵庭市役所	・参加者集合 ・恵庭市挨拶、ツアー説明、参加者自己紹介
13:50-14:00	恵み野駅 やすらぎストリート 花さんぽ通り	・えにくるに乗る（紹介のみして、役所で解錠する） ・やすらぎストリートを巡る（市がガイドしながら）
14:00-14:20	珈琲きやろっと	・きやろっと前の花壇で内倉さんに合流、花壇を紹介していただく。 ・内倉さんと話しながら珈琲をいただく。
14:20-15:20	恵み野中央公園 とその周辺	・内倉さんにアナベルロードを紹介していただく。 →写真を用いて紹介いただく。 ・恵み野公園の周辺を内倉さんに案内していただく。
15:20-15:30	はなふる	・ガーデナーに花の話を聞かせていただく。 ・スタンプラリーの景品お渡し ・アンケート記入



第2章 業務の内容

CEMENT PRODUCE DESIGN Inc.

2-2 モニターツアーの実施

2-2-2 モニターツアーの実施

COURSE 2 花と食を楽しむコース

【日時】10月4日（水）13:30～17:00

【参加者】17名

時間	担当	内容
13:30-13:50	恵庭市役所	・参加者集合 ・恵庭市挨拶、ツアー説明、参加者自己紹介
14:00-14:50	サンガーデン	・土谷さんにサンガーデンを紹介していただく。 ・カフェでお茶会
15:10-15:30	むらかみ牧場	・牧場内を見つ、学生おすめのソフトクリームを食べる
15:40-16:20	imoimo	・スイーツを食べる ※ジュエラートジも予定していたが、繁忙期のためNGとなった。
16:30-17:00	はなふる	・おみやげをみる ・スタンプラリーの景品お渡し ・アンケート記入



4, 実績報告一市内周遊プランの実験 3

恵庭市 花と緑・観光課

第2章 業務の内容

CEMENT PRODUCE DESIGN Ltd.

2-2 モニターツアーの実施

2-2-2 モニターツアーの実施

COURSE 3 花と自然を楽しむコース

【日時】10月5日(木)09:00~14:00

【参加者】19名

時間	担当	内容
09:00-09:20	恵庭市役所	・参加者集合 ・恵庭市挨拶、ツアー説明、参加者自己紹介
09:50-10:20	恵庭溪谷	・溪谷を鑑賞する(白扇をメインで見る)
10:30-11:00	漁川ダム、えにお湖	・牧場内を見つ、学生おすめのソフトクリームを食べる
11:10-11:50	えこりん村	・銀河庭園を鑑賞する。 ※当日は悪天候につき閉園となったため、えこりん村はカットした。
12:10-13:10	みるくのアトリエ	・昼食
13:30-14:00	はなふる	・おみやげをみる ・スタンプラリーの景品お渡し ・アンケート記入



第2章 業務の内容

CEMENT PRODUCE DESIGN Ltd.

2-2 モニターツアーの実施

2-2-3 ふりかえりワークショップの実施

ふりかえりワークショップは、企画ワークショップと同様の目的において実施しました。

- ①市民が自ら周遊プランを盛り上げることができるよう、主体性を高めること。
→期待する効果:市民が自ら発信する、自ら観光客と交流する、等の行動に繋がること。
- ②周遊プランづくりに参加する市民同士が繋がり、チームとなり仲間を増やしていくこと。
→期待する効果:翌年以降も市民が自ら友人知人に呼びかけて仲間を増やす、等の行動に繋がること。
- ③ツアーコースに市民のリアルな意見を反映し、より魅力あるツアーに高めること。
→期待する効果:地元ならではの視点がツアーコースに盛り込まれること。



【日時】10月5日(木)13:30~15:30

【会場】はなふる 研修室

【参加者】17名

時間	内容	担当
14:30-14:40	①冒頭の挨拶 ②モニターツアーの概要説明	恵庭市 CEMENT
14:40-14:50	③一言感想の共有(各グループ内で一人ずつ簡単に)	CEMENT
14:50-15:25	④モニターツアーのふりかえり -よかった点、改善した方がいい点を付箋に書き出す(10分) -付箋に書いた意見を1人ずつ発表していく(20分)	CEMENT
15:25-15:40	⑤各グループから発表	CEMENT
15:40-16:00	⑥今後の予定について 今後の展望を説明(成果物のお披露目時期:春先。恵庭市から説明) ・集合写真撮影 ・アンケート記入、終了	恵庭市 CEMENT

4, 実績報告一市内周遊プランの実験 4

恵庭市 花と緑・観光課

第2章 業務の内容

CEMENT PRODUCE DESIGN Ltd.

2-1 市内周遊プランの作成

市内周遊プランは弊社が恵庭市と協議した上で素案を作成し、市民・学生との企画ワークショップ、モニターツアー、ふりかえりワークショップの結果を踏まえて整理しました。市内を周遊するコースについては、本業務の背景と目的を踏まえて、「花のまちづくり」の特徴を踏まえて「花を楽しむコース」「花と食を楽しむコース」「花と自然を楽しむコース」の3コースを設定しました。周遊プランはパンフレット形式にとりまとめ、市内外の各所に配置できるように制作しました。

※周遊プランの詳細は別紙のパンフレットを参照ください。



モニターツアー・ワークショップを経て はなたび恵庭リーフレットが完成しました

5, 全体を通しての効果や成果 次年度に向けた取り組み

効果や成果

令和4年度、恵庭市花の拠点はなふる が全国都市緑化北海道フェアメイン会場となり、これまでの30年以上にわたる花のまちづくりへの取り組みが、十分に発揮された内容であった。特に市民が積極的に関わりを持つ事業は、市民主体で継続することが重要と捉え、令和5年度 第34回花とくらし展を9日間のロングラン開催とし 企画の継続を試みた。その中で、ガーデンツーリズムの要素がある バスツアー・まちなかガーデンめぐりに参加して参加者の意見を聞いた。

花MAPは市内外から訪れる方々への、唯一の情報マップとなっている。

市内周遊モニターツアーは、観光で訪れる人が通り過ぎてしまう場所やお店がルートに入り、花をキーワードとしながら食や自然と絡めた周遊ルートの造成と露出展開を図る取り組みに繋がるため、恵庭の花めぐりの実用版として活用していきたい。

課題や次年度に向けて

2024年度は 恵庭市民に向け住むまちの魅力発信が重要と考えています。花とくらし展のバスツアー・まちなかツアーも利用していない、または機会がない市民も多く、花のまちづくり人口を増やす・定着するPRと仕組みを積極的に掘り起こしてゆく必要があると感じます（花のまちーシビックプライドー持続可能なものにするため）。

また 秋の紅葉ツアーの時期も、庭は穏やかな気候が続くため、オータムガーデンの魅力も発信できると考えます。

令和5年度は全国都市緑化北海道フェアの振り返りとエネルギーを個々に継続しながら恵庭花とくらし展のロングラン開催に注力したため、各自での事業推進となった側面があり、当協議会を活かす活動が十分に行えませんでした。

様々な環境の変化に対応しながら恵庭版のガーデンツーリズムを今後どのように促進していくのか、しっかりと議論を進め深めていかなければならないと感じています。

恵庭ガーデンツーリズム協議会の組織運営・理念や役割も再確認・再構築を行うことが次年度以降の課題です。